

Complex Cardiovascular Therapeutics 2014

# C CCT2014 Go-medical

会期 2014年**10月30日**(木)・**31日**(金)・**11月1日**(土)

会場 **神戸ポートピアホテル 南館1階**

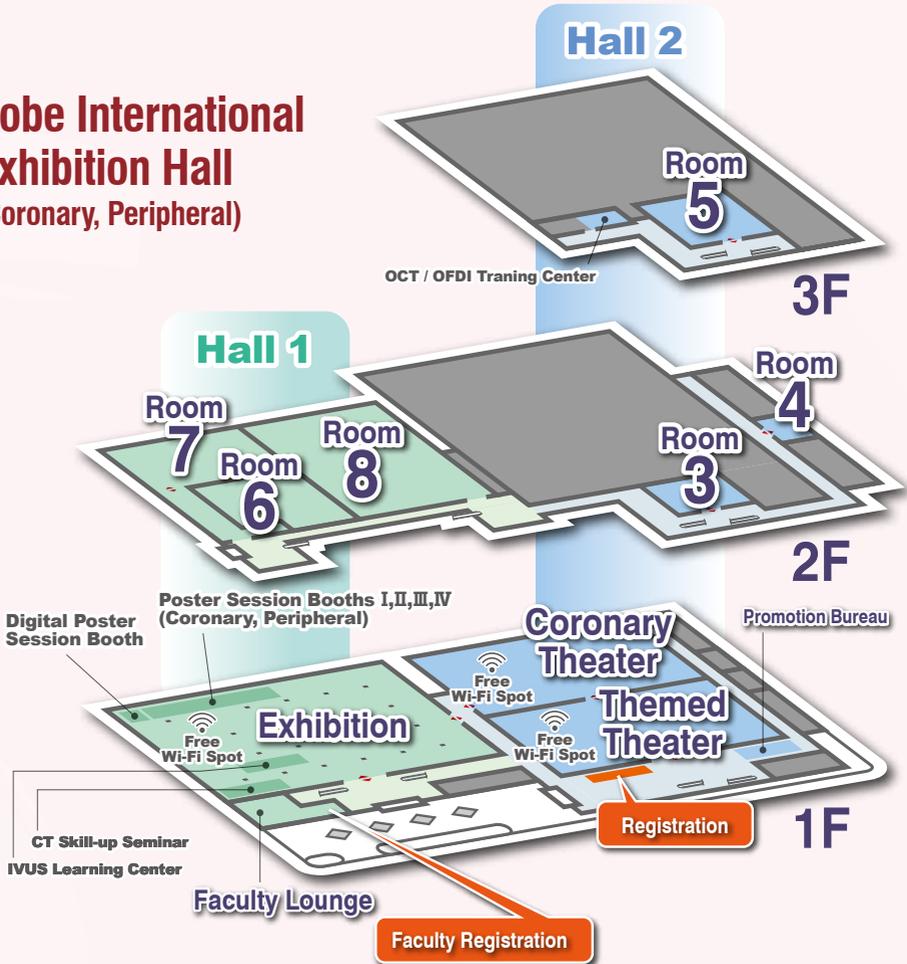
*Challenge and Innovation*

CCT Website  <http://cct.gr.jp/>



# Venue

## Kobe International Exhibition Hall (Coronary, Peripheral)



## Portopia Hotel South Wing 1F (Surgical, Co-medical)



Main Bldg. 2F Nojigiku: Rotablator Mastership Program

### Index

<b>Program at a glance (Coronary, Peripheral)</b>	p. 6
<b>Coronary</b>	p. 16
<b>Peripheral</b>	p.140
<b>Surgical</b>	p.162
<b>Co-medical</b>	p.176
<b>Hands-on and Training Center</b>	p.196
<b>Exhibition</b>	p.208

## Information

### Language

**Coronary** English

**Peripheral** English, Japanese

**Surgical, Co-medical** Japanese

Simultaneous interpretation is available:

English, Japanese and Chinese: Coronary Theater

English and Japanese: Themed Theater, Room 6, Room 7

※Except for sponsored sessions.

 English translation available

 Japanese translation available

 Chinese translation available

 Japanese only

### Registration Fee

Online Registration → <http://cct.gr.jp/2014>

Medical	3 days	JPY 35,000
Medical	1 day	JPY 20,000
Medical(Surgical)	2 days	JPY 18,000
Medical(Intern)*	3 days	JPY 10,000
Co-medical	3 days	JPY 4,000
Industrial Professional	3 days	JPY 35,000

\* Medical(Intern) is required to present certification showing they are currently in the internship (4 years period) after graduation from medical school. Failure to do this will be charged the on-site registration fee of Medical. Pre-registration is not required.

\*\* A student can attend the live course free of charge. Please present your student ID or equivalent documents at the on-site registration desk. Pre-registration is not required.

### Online Program & Apps

The latest program of CCT2014 will be uploaded on Online Program website, Android and iOS apps. You could search and bookmark session information on PC, smart phone and tablet. Please make the most of the website and apps on site as well as at home.

**Website:** <http://cct.gr.jp/2014/program/>

**Apps:** Please search "CCT2014" on Google Play or App Store

**Password:** cct2014kobe



### Free Wi-Fi Spots

Coronary Theater

Themed Theater

Exhibition, Kobe International Exhibition Hall 1, 1F

### Notification

No smoking on all site.

No photography and video shooting without permission.

CVIT専門医・認定医資格更新単位  
1日参加: 1点、2日以上参加: 2点

### Opening Hours

#### Registration Desk

Kobe International Exhibition Hall 2, 1F

(Coronary, Peripheral)

Portopia Hotel South Wing, 1F

(Surgical, Co-medical)

Oct. 30, 31 7:15 - 18:00

Nov. 1 7:15 - 15:00

#### Faculty Registration Desk

Kobe International Exhibition Hall 1, 1F

Oct. 30, 31 7:15 - 18:00

Nov. 1 7:15 - 15:00

#### Exhibition

Kobe International Exhibition Hall 1, 1F

Oct. 30, 31 9:00 - 18:00

Nov. 1 9:00 - 15:00

### Food and Beverages

Coffee service will be offered at Kobe International Exhibition Hall 1, 1F and Portopia Hotel 1F, (Service time is limited)

Light meals will be served before morning session and fireside session.

Lunch boxes will be served before luncheon seminar.

### Activity

#### AMEX Club: CCT Fun Run 2014



Date: Nov. 1(Sat.) 7:00-8:00

Location: Kobe PortIsland

Distance: 5km

Instructor: Toshie Kawatsu (Prefectural University of Kumamoto, Japan)

Meeting Point: Portopia Hotel, 1F The lobby

Participation Fee: Free

Notes: To be canceled in case of rain

You're invited to participate in the CCT Fun Run, where you can enjoy a 5km course in Kobe PortIsland under the guidance of Ms. Toshie Kawatsu, a sports instructor and former member of the Japan national team for the women's 10km race-walk. Receive an event T-shirt and enjoy the beautiful scenery of Kobe while jogging with proper guidance from the professional instructor. This fun themed running event is the perfect balance for both new and seasoned runners. Please gather in the lobby on the first floor at the Portopia Hotel at 7:00. No entry fee and registration are required.

*Toshiyuki Matsumura (Kumamoto Rosai Hospital, Japan)*

*The President of AMEX Club (Anti Metabolic syndrome with Exercise)*

### Secretariat

On-site secretariat (October 30-November 1 only)

Kobe International Exhibition Hall 2, 1F

Tel: +81-(0)78-303-4007 / +81-(0)78-303-4008

Fax: +81-(0)78-303-4009

Course Directors

- 稲田 毅  
岐阜ハートセンター
- 佐藤 久弥  
昭和大学病院
- 佐野 始也  
高瀬クリニック
- 塩田 裕啓  
洛和会丸太町病院
- 穴戸 尚美  
草津ハートセンター
- 島袋 朋子  
湘南鎌倉総合病院
- 清水 速人  
倉敷中央病院
- 添田 信之  
星総合病院
- 辻井 正人  
三重ハートセンター
- 永井 美枝子  
済生会横浜市東部病院
- 鯨井 秀之  
大手前病院
- 納口 英次  
心臓血管研究所付属病院
- 平田 和也  
JCHO北海道病院
- 山口 敏和  
名古屋ハートセンター

Japanese Faculty

- 赤松 俊二  
滋賀県立成人病センター
- 浅井 優子  
名古屋ハートセンター
- 畦地 萌  
日本心臓血圧研究振興会附属  
榊原記念病院
- 飯田 有輝  
愛知県厚生連海南病院
- 石川 芳枝  
星総合病院
- 石田 周  
心臓病センター榊原病院
- 石原 大三  
福沢市民病院
- 伊藤 光子  
横浜新都市脳神経外科病院
- 宇井 雄一  
岡崎市民病院
- 江原 真理子  
名古屋ハートセンター
- 遠藤 桂輔  
倉敷中央病院
- 大築 理和  
岐阜ハートセンター
- 岡田 忠久  
京都桂病院
- 奥田 正穂  
JCHO北海道病院
- 加藤 京一  
昭和大学藤が丘病院
- 加藤 守  
秋田県成人病医療センター
- 川崎 俊博  
大阪掖済会病院

- 川村 克年  
桜橋渡辺病院
- 菊地 康昭  
星総合病院
- 北井 孝明  
舞鶴共済病院
- 木下 博子  
岸和田徳洲会病院
- 木下 昌樹  
岡崎市民病院
- 國井 由花  
会津中央病院
- 後藤 剛  
倉敷中央病院
- 小味 昌憲  
熊本大学医学部附属病院
- 小森田 翔  
心臓病センター榊原病院
- 坂本 肇  
山梨大学医学部附属病院
- 鈴木 智博  
済生会西条病院
- 澤海 綾子  
埼玉県厚生連久喜総合病院
- 武井 和明  
大和成和病院
- 竹内 彩子  
やわたメディカルセンター
- 武田 和也  
日本心臓血圧研究振興会附属  
榊原記念病院
- 舘 智子  
京都桂病院
- 立石 敏樹  
独立行政法人 国立病院機構  
仙台医療センター

- 谷岡 怜  
神戸大学医学部附属病院
- 玉澤 充  
北光記念病院
- 玉西 理恵  
草津ハートセンター
- 田村 律  
独立行政法人国立病院機構  
呉医療センター-中国がんセンター
- 知識 亜紀子  
平塚市民病院
- 對馬 真貴子  
青森県立中央病院
- 手賀 みちる  
日本心臓血圧研究振興会附属  
榊原記念病院
- 寺川 彰一  
地方独立行政法人大阪市民病院機構  
大坂市立総合医療センター
- 寺西 心み子  
八尾市立病院
- 土岐 美佐子  
心臓病センター榊原病院
- 富田 紀雄  
仙台厚生病院
- 堂領 和彦  
順天堂大学医学部附属練馬病院
- 中川 忍  
倉敷中央病院
- 中川 透  
金沢医科大学病院
- 中川 義久  
天理よろづ相談所病院
- 中西 基修  
草津ハートセンター

- 中村 可奈  
三重ハートセンター
- 中村 康雄  
麻生総合病院
- 中山 一夫  
新東京病院
- 生天目 亜希  
星総合病院
- 西尾 一希  
大手前病院
- 額田 涉  
心臓病センター榊原病院
- 野崎 暢仁  
高の原中央病院かんざい  
ハートセンター
- 橋本 潤一  
太田総合病院附属  
太田西ノ内病院
- 長谷川 由美子  
岐阜ハートセンター
- 平石 孝洋  
ベルランド総合病院
- 平松 智子  
総合新川橋病院
- 藤沢 康雄  
大阪警察病院
- 藤田 光広  
公立阿伎留医療センター
- 古家 賢治  
野崎徳洲会病院
- 松本 一真  
兵庫医科大学
- 松本 康宏  
湘南東部総合病院
- 水崎 繁  
三重ハートセンター

- 三宅 浩一  
心臓病センター榊原病院
- 宮本 秋生  
札幌心臓血管クリニック
- 村瀬 早苗  
JCHO北海道病院
- 山口 隆義  
JCHO北海道病院
- 山田 浩司  
近畿大学医学部附属病院
- 湯面 真吾  
山口県済生会山口総合病院
- 横山 博典  
国立循環器病研究センター
- 善積 透  
川崎病院
- 吉田 俊伸  
心臓病センター榊原病院
- 吉鷹 秀範  
心臓病センター榊原病院

International Faculty

- Young-Dae Kim  
Seoul ST Mary's Hospital,  
Korea
- Jong-Sang Lee  
Korea University Medical  
Center, Korea
- Liang Xu  
Fu Wai Hospital,  
People's Republic of China

(Alphabetical order)

Course Objectives

2014年のCCTコメディカルは“チーム医療の幅を広げよう”と題して心臓リハビリテーションの最前線を盛り込み、多職種協力の協働無しでは成り立たないチーム医療の大切さを理解していただきたいと思っています。

今回は心臓リハビリテーションの先生に講演いただきリハビリテーションの大切さ、最前線はいかになっているかを学びたいと考えております。また医療材料はどのような研究の元で検証されているかなど今までになかった内容も取り入れ皆様に満足いただけるプログラムを目指して鋭意準備中です。

恒例のPCIライブに加え、時計台記念病院からのPPIのライブも行う予定です。さらに基礎学問はとて大切な分野で欠かすことはできません。例年通り基礎から応用編、また合併症からの脱却法まで体験できるようなセッションを行い、すべてのセッションで皆様の疑問が少しでも払拭されるような会にしたいと思います。多職種の集まれるフレンドリーな会を目指しますので、幅広い分野の皆様、奮ってご参加いただけますようよろしくお願いいたします。

## Thursday, October 30

	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00
<b>Room 10</b>		angioセッション		MRセッション	ランチョンセミナー <small>アボット / スクウェア ジャパン 編</small>	そのPCI、そのOPE、やりっぱなしで イイですか?! チームで臨む理想の循環器医療 心臓リハビリテーション		Digital Poster Session 臨床検査技師 臨床工学技士				
<b>Room 11</b>	基礎セミナー					基礎セミナー		TAVIハートチーム		“ACSを極める” DoorToBalloonを 短縮させるためには		
<b>Poster Session</b>			Poster Session									

## Friday, October 31

	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00
<b>Room 10</b>		明日から役立つ! カテ室看護における 取り組みと工夫		検証!カテ室の 感染と安全対策	ランチョン セミナー <small>バイオロニックジャパン 編</small>		エキスパートナースに聞く! 2		Digital Poster Session 看護師	Fireside Session <small>ボストンサイエンティフィック ジャパン 編</small>		
<b>Room 11</b>	デバイスについて学ぼう			画像解析を学ぼう		Coronary ランチョン セミナー <small>サノフィ 編</small>	被ばくセッション	心臓病の最新治療2014	Digital Poster Session 放射線技師			
<b>Poster Session</b>			Poster Session									

## Saturday, November 1

	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00
<b>Room 9</b>		コメディカルライブ PCI			ランチョンセミナー <small>ボストンサイエンティフィック ジャパン 編</small>	コメディカルライブ Peripheral						
<b>Room 11</b>	『知っておきたい超音波』 カテ室で行う検査や治療に必要な超音波検査を学んでみませんか!					虚血による心電図をマスターしよう						
<b>Poster Session</b>			Poster Session									

※スケジュール及び内容は都合により変更されることがあります。

## Thursday, October 30

### Room 10

#### 9:00-10:40 angio セッション

心臓カテーテル検査における放射線技師の役割は、被ばく管理、装置管理、情報管理などが主でありましたが、Cardiac CTの普及、デバイスの進歩に伴い放射線技師の役割が多様化しているのが現状であります。今回、循環器領域におけるデバイスの用途、さらに下肢動脈領域と循環器領域における診断と治療方法について詳しく講演していただきます。

#### 座長

佐藤 久弥  
鯉井 秀之

#### 循環器領域におけるデバイスについて

古家 賢治

#### 下肢動脈病変における診断と治療

中山 一夫

#### 冠動脈病変における診断と治療

田村 律

#### 10:45-11:45 MR セッション

MRIに関する講演は、基礎的内容を例年通り行います。

ここ数年、心臓MRIのトピックは遅延造影にすることが中心になっています。心筋梗塞を代表とした虚血性心疾患のみならず、心筋症やアミロイドーシスといった病態に対して心臓MRIの遅延造影が示す指標は重要になり、かつ定量化の方向に向かっていきます。しかしながら、いまだ心臓MRIの検査手技は複雑かつ時間がかかるものです。

今回の心臓MRIでは基礎的内容を復習することも含めて、複雑な検査手技について詳細に講演していただきます。

#### 座長

小味 昌憲

#### Basic of Comprehensive Cardiac MRI ~easier and shorter~

立石 敏樹

### Luncheon Seminar

#### 12:00-13:00 PCI 後は明確なゴールと チーム医療で予後改善

#### 座長

稲田 毅

#### 演者

山田 純生 (名古屋大学大学院医学系研究科)

共催: アボット バスキュラー ジャパン株式会社

#### 13:00-15:00 そのPCI、そのOPE、やりっぱなしでイイですか?! チームで臨む理想の循環器医療・心臓リハビリテーション

循環器医療のゴールは、「手技成功」ではありません。患者のQOLおよび生命予後の改善です。PCIや心臓手術だけでは生命予後改善には不十分、というはもはや世界の常識! 心臓リハビリテーションは、心臓という「部品」のみならず、代謝系、自律神経系、内分泌系など、全身、ひいては生活全般にまで目を向けて、運動、栄養、疾病管理などあらゆる角度からチームでアプローチする治療法です。悪い「部品」を修理しただけでやりっぱなしでは、患者はよくなりません。看護師、理学療法士、栄養士、薬剤師、医師らが、患者の真の回復を目指して介入する、究極の「チーム医療」。その「ココロ」は? 「実践」は? 急性期の治療に携わるメディカル・スタッフにこそ、参加していただきたいプログラムです。

#### 座長

稲田 毅  
江原 真理子

#### 基調講演: 急性期から回復期へ、循環器をフルカバーするチーム医療

江原 真理子

#### 回復期心臓リハビリテーションにおける当院の取り組み

畦地 萌

#### 待機的インターベンション患者へのセルフマネジメント支援型の教育を導入して

竹内 彩子

#### PCI後における心臓リハビリテーションの実践

飯田 有輝

#### 心臓リハビリテーションは循環器治療、疾病管理の質を格段に向上させる

石原 大三

### Digital Poster Session

#### 15:00-17:00 臨床検査技師・臨床工学技士

#### 座長

菊地 康昭  
奥田 正穂

#### コメンテーター

赤松 俊二

#### 審査員

中川 透

#### 審査員長

佐藤 匡也

#### C-03 機械的持続試薬注入が冠動脈内圧に与える影響の検討

大内 泰介  
西新井ハートセンター病院

#### C-05 カテーテルの太さがFFRの測定値に与える影響の検証

山崎 容兵  
聖隷三方原病院

#### C-29 運動耐容能の予測因子の検討

柿本 将秀  
医療法人 三重ハートセンター

#### C-31 補助循環装置 (PCPS) トレーニングから見えた課題

渡邊 拓也  
東京慈恵会医科大学附属病院

#### C-32 血管内皮機能検査 (RH-PAT) の検討

谷川 浩史  
所沢ハートセンター

#### C-35 分岐部モデル血管のステント変形に対するOCTとCTによる評価

中川 透  
金沢医科大学病院

#### C-37 PCI時の造影剤アナフィラキシーショックに対する対応

木滝 慶太郎  
亀田総合病院

**C-39** 交換用カテーテル“KUSABI”のシリ  
ンジによる使用方法の考案

Digital

中村 佳菜  
京都桂病院

## 表彰式

### Room 11

#### 8:30-15:00 基礎セミナー①～④

カテ室で業務をするには心臓の解剖、心電図、  
血行動態、放射線、補助循環など、さまざまな  
知識が必要です。  
このセッションでは、カテ室で業務する上で必  
要な基礎知識をエキスパートに講演していただ  
きます。基本にかえて基礎知識を再確認して  
いただけるセッションです。

#### 8:30-10:00 基礎セミナー①

座長  
橋本 潤一

冠動脈の走行とCAGの読み方

館 智子

治療対象となる全身血管の解剖

奥田 正穂

穿刺部位と止血方法

國井 由花

#### 10:00-11:30 基礎セミナー②

座長  
中川 透

虚血時の心電図の読み方

清水 速人

徐脈性・頻脈性不整脈の心電図の読み方

宇井 雄一

血行動態の把握

野崎 暢仁

#### 13:00-14:00 基礎セミナー③

座長  
谷岡 怜

放射線被ばくの基礎

佐藤 久弥

合併症と急変時対応

長谷川 由美子

#### 14:00-15:00 基礎セミナー④

座長  
玉澤 充

IABPの基礎と臨床

木下 昌樹

PCPSの基礎と臨床

山口 敏和

#### 15:00-17:00 TAVI ハートチーム

大動脈弁狭窄症に対して経カテーテル大動脈弁  
置換術（TAVI）が2013年10月より保険  
適応となった。重症大動脈弁狭窄症に対し従来  
の外科的手術が困難な症例に対しても有用な治  
療法として期待されている。TAVIの実施に際  
して、ハートチームの体制作りが重要視されて  
おり、本セッションでは我々の施設における  
TAVIについての取り組みから役割までTAVIハ  
ートチームそれぞれの視点から講演していただ  
きます。

座長  
島袋 朋子  
宮本 秋生

心臓病センター榊原病院におけるTAVI施設認定  
以前のチーム形成と役割分担、施設認定までの  
流れについて

小森田 翔

TAVIハートチーム責任者としてチーム作りから  
実際のTAVI施行までの全般的流れについて

吉鷹 秀範

リハビリテーションなどの観点から患者スクリ  
ーニングに関して

吉田 俊伸

コメディカルのハートチームにおけるそれぞれ  
の役割に関して

-臨床検査技師

土岐 美沙子

-放射線技師

三宅 浩一

-看護師

額田 渉

-臨床工学技士

石田 周

#### 17:00-18:30 “ACS を極める” DoorToBalloon を短縮さ せるためには

今年4月よりACSIに対する保険償還が改正され  
ました。  
DoorToBalloonTimeが90分以内で治療しな  
ければ保険償還が変わってきます。患者様の  
QOLを考えてもいかに再灌流までの時間を短  
縮するか？が大きなテーマとなってきていま  
す。最前線の工夫を多職種から話していただ  
きたいと考えます。

座長  
穴戸 尚美  
山口 敏和

演者  
川村 克年  
木下 昌樹  
永井美枝子  
宮本 秋生  
湯面 真吾

### Poster Session

#### Exhibition Booth A

#### 10:30-12:00 臨床検査技師・ 臨床工学技士

座長  
國井 由花

C-01 側枝バルーンを留置したまま後拡張し  
てSTENTが変形し冠動脈穿孔した一  
例のIVUS所見

吉田 篤司

京都桂病院

C-02 OFDIにて観察しえた2腔構造を呈す  
るSES再狭窄症例

小松 伸太郎

医療法人社団桜友会 所沢ハートセンター

C-03 機械的持続試薬注入が冠動脈内圧に与  
える影響の検討

Digital

大内 泰介

西新井ハートセンター病院

C-04 維持透析患者に対する冠動脈OCT施  
行時の容量負荷についての検討

立崎 健一

群馬県済生会前橋病院

C-05 カテーテルの太さがFFRの測定値に与  
える影響の検証

Digital

山崎 容兵

聖隷三方原病院

C-06 iFR, FFR比較による冠動脈狭窄の評価

小杉 隆浩

高岡市民病院

C-07 血管内視鏡を用いて血管内遺残カテー  
テル除去を試みた症例について

山本 泰範

高邦会 福岡山王病院

C-08 冠攣縮が急性冠症候群の原因と考えら  
れた若年女性の一例

椎原 大介

東京警察病院

**C-09** 冠動脈周囲炎と思われる症例の血管内画像内画像所見  
二村 侑樹  
名古屋市立東部医療センター

**C-10** OFDI Angio同期機能の使用経験  
川村 幸士  
康生会武田病院

**C-11** DEB使用時にOCTにより高輝度シグナルの層が確認できた一例  
渡部 惇  
千葉西総合病院

**C-12** 臨床工学技士のカテ介助は必要か？  
真塩 祐弥  
那須赤十字病院

**C-13** 当院におけるOCTガイド下における冠動脈内治療の特性についての比較検討  
川口 裕正  
聖マリアンナ医科大学病院

**C-14** ACSに対するPCIにおいてDirect stentとPre dilatationの比較検討  
真尾 拓弥  
那須赤十字病院

**C-15** マイクロカテーテルの性能評価試験—当院オリジナル試験モデルを使用し—  
嶋原 哲史  
星総合病院

### Exhibition Booth B

10:30-12:00

座長  
橋本 潤一

**C-16** 振動式末梢血管貫通用カテーテルシステムの使用経験  
竹内 卓矢  
千葉西総合病院

**C-17** CHIIによる手背潰瘍に、EVTにて有効であった維持透析の1例  
野口 幸  
医療法人 康仁会 西の京病院

**C-18** 高度腎機能障害を有する末梢動脈疾患患者に対しEVTを行う際の工夫  
大槻 真之  
国家公務員共済組合連合会舞鶴共済病院

**C-19** 膝窩動脈の高度石灰化に生検鉗子を用いて剥離に成功した症例  
片山 昌子  
公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院

**C-20** 急性下肢動脈閉塞を来した患者に対しOCTを用いて判断した一例  
渥美 真紀  
千葉西総合病院

**C-21** Amplatzer Vascular Plug-IIを使用し内腸骨動脈塞栓術を施行した症例検討について  
小森田 翔  
心臓病センター榊原病院

**C-22** 下肢EVTモニタリングとしてMasimo社製パルスオキシメーター灌流指数(PI)の有効性評価  
舘 智子  
京都桂病院

**C-23** 炭酸ガス注入器と専用回路で作成した炭酸ガス造影システムの開発  
渡邊 佳代子  
京都桂病院

**C-24** 下肢慢性完全閉塞病変に対するCROSSERの使用経験  
高橋 幸一  
板橋中央総合病院

**C-25** 当院における炭酸ガス造影法の有用性  
斉藤 徳  
JCHO札幌北辰病院

**C-26** 右大腿動脈～膝下動脈の完全閉塞病変に対して、CROSSERが有効だった1症例  
館内 雅典  
医療法人札幌ハートセンター 札幌心臓血管クリニック

### Exhibition Booth C

10:30-12:00

座長  
玉澤 充

**C-27** 抗血小板薬の内服状況とPATI値の相関性に対する検証～SATを減らす取り組み～  
林 貞治  
千葉西総合病院

**C-28** 縦隔腫瘍にてCPA搬送された8歳女児にPCPSを用いた1例  
行安 司  
津山中央病院

**C-29** 運動耐容能の予測因子の検討  
柿本 将秀  
医療法人 三重ハートセンター

**C-30** 当院インターベンションセンターにおけるデータ管理  
内山 陽介  
済生会横浜市東部病院

**C-31** 補助循環装置(PCPS)トレーニングから見えた課題  
渡邊 拓也  
東京慈恵会医科大学附属病院

**C-32** 血管内皮機能検査(RH-PAT)の検討  
谷川 浩史  
所沢ハートセンター

**C-33** 当院におけるQVAキャリブレーション精度の検討  
山田 裕紀  
済生会横浜市東部病院

**C-34** コメディカル主催による院内カテーテル治療ライブデモンストレーションの取り組み  
伊藤 和也  
JA北海道厚生連 遠軽厚生病院

**C-35** 分岐部モデル血管のステント変形に対するOCTとCTによる評価  
中川 透  
金沢医科大学病院

**C-36** レーザー血流量計を用いた術中血流モニタリングの有用性について  
中田 文  
森之宮病院

**C-37** PCI時の造影剤アナフィラキシーショックに対する対応  
木滝 慶太郎  
亀田総合病院

**C-38** 当院の急性心筋梗塞梗塞におけるDoor to Balloonの現状  
國分 利規  
太田総合病院附属太田西ノ内病院

**C-39** 交換用カテーテル“KUSABI”のシリンジによる使用方法の考案  
中村 佳菜  
京都桂病院

**C-40** VOLCANO社製SyncVisionの有用性  
奥山 堅太  
医療法人 札幌ハートセンター 札幌心臓血管クリニック

**C-41** 循環器血管造影におけるACIST装置運用の検討  
大宮 裕樹  
KKR札幌医療センター

## Friday, October 31

### Room 10

#### 9:00-10:45 明日から役立つ！カテ室看護における取り組みと工夫

カテ室看護における、看護師の役割はとても重要です。日々、様々な取り組みや工夫をされていると思います。そこで、このセッションでは、看護ケア・チーム連携・スタッフ教育・急変時の対応など、自施設の取り組みや工夫を、自由に発表していただき、情報共有できる機会にしていきたいと思えます。今後のカテ室に活かせる内容が満載です。

座長  
中村 可奈  
村瀬 早苗

当院の心カテ再稼働に向けての取り組み  
-ハイボリウム2施設の経験を踏まえて-  
松本 康宏

カテ室における看護師教育の確立  
玉西 理恵

一目瞭然！新入・転入者にもわかるカテ室介助  
「業務手順書」の作成  
鈴木 智博

心臓カテテル室看護における画像トレーニングの効果 第2報  
生天目 亜希

カテ室での物品管理における業務改善  
伊藤 光子

#### 10:45-12:20 検証！カテ室の感染・安全対策

カテ室で治療や検査以外に気になるのが感染対策と安全対策、きつといろいろな取り組みをしているでしょう。でも間違っていない？感染と安全対策の取り組みと共通の場所の写真を撮ってきてもらい、コメントーターの先生に評価してもらいます。今回の発表を通して自施設の感染、安全対策の見直しを行っていただこうと思えます。

座長  
木下 博子  
中村 康雄

演者  
島袋 朋子  
武井 和明  
平石 孝洋

コメントーター  
手賀 みちる (感染管理者)  
平松 智子 (安全管理者)

### Luncheon Seminar

#### 12:30-13:30 Advancing patient management of the Atrial fibrillation

座長  
奥田 泰三 (岐阜ハートセンター)  
辻井 正人

演者  
長内 宏之 (公立陶生病院)

共催：バイオトロンニックジャパン株式会社

#### 14:00-16:30 エキスパートナースに聞く！2

昨年から始めました、このセッション。日頃なげないケアでも他の施設はどうしているんだろう？と思うことがいろいろあります。昨年同様、いくつかの施設から情報収集したものをもとにエキスパートの方々とベストなケアを考えていきたいと思えます。

座長  
島袋 朋子  
中村 康雄

演者  
澤海 綾子  
知識亜紀子  
對馬真貴子  
湯面 真吾

### Fireside Session

#### 18:00-19:00 医療工学の世界を覗いてみよう！

座長  
添田 信之

演者  
岩崎 清隆 (早稲田大学理工学術院)

共催：ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社

### Digital Poster Session

#### 16:30-18:00 看護師

座長  
島袋 朋子  
穴戸 尚美

コメントーター  
浅井 優子

審査員  
石川 芳枝

審査員長  
宮崎 俊一

**C-70** **Digital** 造影剤腎症予防クリニカルパスの改善に向けて-造影剤腎症に関する看護師の意識の変化-  
城戸 沙弥佳  
富山県立中央病院

**C-72** **Digital** AMI患者について病棟、外来間での継続看護介入の取り組み  
末石 芙美子  
横浜新都市脳神経外科病院

**C-75** **Digital** IVRに従事する看護師の放射線被ばくに対する認識調査  
里 将平  
小倉記念病院

**C-80** **Digital** CAGにおける看護師の散乱線被曝リスク認識と今後の課題  
高倉 真理子  
新東京病院

**C-81** **Digital** 慢性心不全看護認定看護師の介入によりセルフモニタリングの再獲得ができた一症例  
園山 瞳  
医療法人名古屋澄心会 名古屋ハートセンター

## 表彰式

Room 11

8:30- 10:30 デバイスについて学ぼう①②

PCIの分野ではデバイスに関する知識が必須です。このセッションでは、デバイスの使い方など基礎的な知識からトラブル対処法まで、幅広く学んでいただけます。トラブルに直面しても冷静に対処できるスタッフになりましょう。

8:30- 9:15 デバイスについて学ぼう①

座長  
塩田 裕啓  
ガイドワイヤーの基礎  
野崎 暢仁  
ガイドワイヤーに関するトラブルと対処法  
中西 基修

9:15-10:30 デバイスについて学ぼう②

座長  
木下 昌樹  
バルーンの基礎  
橋本 潤一  
ステントの基礎  
玉澤 充  
バルーン、ステントに関するトラブルと対処法  
赤松 俊二

10:30-12:15 画像解析を学ぼう①②

カテーテル術を進めていく上で画像解析の大切さは言うまでもありません。このセッションでは、イメージングデバイスの原理や使い方などの基礎知識から解析のコツ、そして失敗しやすいピットフォールなど、実践的な知識を学んでいただけます。

10:30-11:25 画像解析を学ぼう①

座長  
平田 和也  
IVUSの基本  
菊地 康昭  
IVUSの実践  
岡田 忠久

11:25-12:15 画像解析を学ぼう②

座長  
添田 信之  
OCTの基本と実践  
谷岡 怜  
FFRの基本  
稲田 毅

13:30-15:00 被ばくセッション

心臓カテーテル検査において被曝に対する知識は必須となってきています。患者さんに対する確定的影響や、医療スタッフに対する確率的影響など我々医療従事者が知っておくべきことはたくさんあります。今回のセッションでは、日常の検査において使用しているプロテクターの使用方法や管理方法について、また、検査全般での被曝低減方法や影響について講演していただきます。

座長  
加藤 京一  
横山 博典  
プロテクターの管理方法について  
西尾 一希  
心臓カテーテル検査における被ばく低減方法  
加藤 守  
チーム医療における放射線被ばく管理  
坂本 肇

15:00-16:30 心臓病の最新治療 2014

昨年、経カテーテル的大動脈弁置換術(TAVR、もしくは経カテーテル的大動脈弁留置術; TAVI)が保険診療として実施可能になり外科的治療が困難な重症の大動脈弁狭窄症に対する画期的治療法として注目を集めています。このセッションではTAVRの概要と術前検査としてのCTの役割や、カテ室における放射線技師としての対応等について講演していただきます。

座長  
佐野 始也  
山口 隆義  
TAVIの適応と手技について  
後藤 剛  
TAVI前(後)のCT弁計測  
中川 忍

ハイブリッドORにおけるコーンビームCTの有用性  
-TAVI, EVAR, TEVARへの活用  
武田 和也

Digital Poster Session

16:30-18:00 放射線技師

座長  
善積 透  
藤沢 康雄  
コメンテーター  
堂領 和彦  
審査員  
山田 浩司  
審査員長  
一色 高明

- C-42 心臓CT検査における循環動態の経時的変化について  
Digital  
小川 泰良  
聖マリアンナ医科大学病院
- C-45 Dose tracking system を用いたPCI時における入射皮膚線量モニタリングの有用性  
Digital  
佐野 始也  
高瀬クリニック
- C-47 Dual energyを用いた冠動脈CT解析の使用経験  
Digital  
舘林 正樹  
医療法人社団愛友会 上尾中央総合病院
- C-57 ステント強調ソフト「Clear Stent」の使用報告及び従来ソフトとの比較  
Digital  
鈴木 雅己  
公立学校共済組合 関東中央病院
- C-61 当院における緊急・急変時対応の現状把握と今後の課題  
Digital  
佐々木 康太  
鉄蕉会 亀田総合病院

表彰式

Poster Session

Exhibition Booth A

10:30-12:00 放射線技師

座長

寺川 彰一

水崎 繁

C-42 心臓CT検査における循環動態の経時的変化について

Digital

小川 泰良

聖マリアンナ医科大学病院

C-43 CAGでは診断できずCTで診断できた不安定プラークによる狭心症の2治験例

藤田 裕二

済生会西条病院

C-44 EVTにおける単純CT画像およびIB-IVUSのカラーマッピング(プラーク性状)の検討

早川 朋美

順天堂大学医学部附属練馬病院

C-45 Dose tracking system を用いたPCI時における入射皮膚線量モニタリングの有用性

Digital

佐野 始也

高瀬クリニック

C-46 快適な検査環境を目指した循環器専用血管撮影室の構築

佐々木 将平

大阪市立大学医学部附属病院

C-47 Dual energyを用いた冠動脈CT解析の使用経験

Digital

館林 正樹

医療法人社団愛友会 上尾中央総合病院

C-48 MDCTが有用であった浅大腿動脈仮性動脈瘤の1例

小北 修平

大阪警察病院

C-49 冠動脈CTにおける低管電圧撮影可能な適正患者の検討

佐々木 敦史

IMSグループ横浜新都市脳神経外科病院

C-50 低電圧撮影における単純心臓CTの有用性

玉置 紘也

特定医療法人 慶桜会 東見病院

C-51 1.5T MRI装置を使用した非造影冠動脈撮像の呼吸同期及び撮像パラメータの検討

細川 良介

草津ハートセンター

C-52 下大静脈フィルター留置に3D CT Roadmapが有用であった症例

北 裕一

北海道循環器病院

Exhibition Booth B

10:30-12:00

座長

川村 克年

北井 孝明

C-53 高度石灰化病変に対するIVUSを用いたスコアリング効果の評価

岡田 裕介

桜橋渡辺病院

C-54 下肢EVTによるInnova Visionガイドの有用性

玉村 隆行

横浜南共済病院

C-55 直読式線量計を用いた術者被ばくの管理

吉澤 俊佑

上尾中央総合病院

C-56 フラットパネルディテクタを用いた冠動脈造影検査における造影剤濃度の検討

織田 信一郎

佐賀県医療センター 好生館

C-57 スtent強調ソフト「Clear Stent」の使用報告及び従来ソフトとの比較

Digital

鈴木 雅己

公立学校共済組合 関東中央病院

C-58 PCIにおけるデジタルズームを用いた患者被ばく線量低減の検討

長谷川 謙司

一宮市立市民病院

C-59 GAFCHROMIC Filmによる線量管理の検討

保川 裕二

東京通信病院

C-60 ring like signの特徴と、PCI合併症との関連について

檜作 聡

札幌整形循環器病院

C-61 当院における緊急・急変時対応の現状把握と今後の課題

Digital

佐々木 康太

鉄蕉会 亀田総合病院

C-62 IVRによる放射線皮膚障害発症の有無を把握する体制の見直し

永森 高士

大阪警察病院

C-63 CDAにおける撮影プロトコル並びにCO2注入条件の検討

五十嵐 愛

国保小見川総合病院

C-64 心臓カテーテル検査における低線量撮影の画質評価

橋高 大介

昭和大学病院

C-65 天吊り防護板を用いた術者被ばく線量の低減対策に関する検討

石橋 徹

医療法人あかね会 土谷総合病院

C-66 実臨床での同一環境下撮影におけるPHILIPS Allura Clarityの被曝低減効果の検証

中山 一夫

新東京病院

Saturday, November 1

Room 9

8:30-11:50 コメディカルライブ PCI

今年のCCT2014 PCIコメディカルライブは豊橋ハートセンターより行います。

冠インターベンション(PCI)は35年の歴史を経て現在に至り、またなお進歩の一途をたどっています。現在では、薬剤溶出性バルーンが使用され、後に生体吸収性ステントの使用が可能となると、単にステントを留置するだけのPCIにも終止符が打たれるかもしれません。日々刻々と変化の中、我々カテ室コメディカルもそれに対応しなければなりません。

CCTコメディカルセッションは、基礎を学問し、新たな情報を収集する場であり、そして多職種で構成されるカテ室環境において、各職種の業務の理解を深める機会のあると考えられます。その一部であるコメディカルライブセッションは知識・カテ室業務連携の集大成といえる良いかもしれません。

そこで今回は“百聞は一見に如かず、あなたの総仕上げはカテ室にある”をテーマに行いたいと思います。

カテ室のスタッフ及び会場のコメディカルコメンテーターの先生方は、各分野のエキスパートを用意し、来場された皆様方のあらゆる角度からの質問、疑問にお答えできるようにしております。

ライブの流れは、患者様を受け入れるカテ室の環境や物品等が整って管理されているかどうか再確認します。そして術前の症例検討会を執刀医とともに、大まかな治療方針を決定したいと思います。このシチュエーションでコメディカルのとった行動の理由、イメージングデバイスの読み方、なぜこのデバイスを使用したかなど、術中は看護師、他のコメディカルそれぞれの視点から詳しく解説させていただきます。

重々しい雰囲気ではなくフレンドリーな会にしたいと思っております。皆様奮ってご参加いただけますようお願いいたします。

座長

島袋 朋子  
添田 信之

コメンテーター

大築 理和  
塩田 裕啓  
清水 速人  
松本 一真

Usefulness of carbon dioxide in angiography  
Jong-Sang Lee

Current situation of co-medical in China and Fuwai Hospital

Liang Xu

Luncheon Seminar

12:00-13:00 IVUS 虎の巻

座長

添田 信之

演者

岡本 慎司

(ポストン・サイエンティフィックジャパン株式会社)

山口 敏和

添田 信之

共催：ポストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社

13:00-15:00 コメディカルライブ Peripheral

今年のCCTコメディカルライブはPeripheralもやります。

時計台記念病院からの中継で、EVTでのチーム医療の実際、各コメディカルの役割、カテ室での取り組みや工夫点、フットケアチームの実際などを紹介します。また、EVTでは穿刺やワイヤー操作法など、さまざまなテクニックがありますので、わかりやすいレクチャーも行いながらEVTに対する知識を向上できるライブを目指します。

座長

穴戸 尚美  
山口 敏和

コメンテーター

川村 克年  
玉澤 充  
中西 基修  
村瀬 早苗

History of coronary intervention in Korea  
Young-Dae Kim

Room 11

8:30-12:00 『知っておきたい超音波』カテ室で行う検査や治療に必要な超音波検査を学んでみませんか！

循環器領域において超音波検査は必要不可欠の検査です。超音波は非侵襲的な検査であるため患者さんに対し、リアルタイムで繰り返し検査が可能です。カテーテルで行う治療は、従来から行われているPCIやPPIをはじめ、最近ではstructural heart disease領域まで広がってきました。

様々な手技を行うにあたり情報を収集する際に、超音波検査のどこをどう見るべきか理解しておく必要があります。

このセッションは各領域の超音波検査の基礎知識の再確認を目的に、現在全国で活躍されている技師から、基本的なことから所見の見方、症例についてわかりやすく講義をしていただきます。

8:30-10:15 Part 1 心臓超音波

座長

納口 英次

虚血性心疾患（壁運動を中心に）

藤田 光広

弁膜症（ASとTAVIも含めて）

遠藤 桂輔

10:15-12:00 Part2 末梢動脈

座長

藤田 光広

頸動脈

寺西ふみ子

下肢動脈

川崎 俊博

13:00-16:00 虚血による心電図をマスターしよう

あらゆる職種の方が臨床の場で心電図と関わり興味を持たれていると思われまます。よって、多職種の方をターゲットにした心電図の勉強会を行います。今回はCCTの主役である、虚血に的を絞って、初心者の方がどの様に誘導と虚血を結び付ければいいのか？を行った後、実臨床にて虚血によるSTT変化を来たした心電図を呈示し解説します。また、冠動脈別に虚血によりどのような不整脈が出現するのかの、実臨床で虚血により出現した不整脈を呈示し解説します。最後にST上昇型急性心筋梗塞の診断に関するガイドライン作成に携わった、中川義久医師に、コメディカルが、虚血による心電図変化を見落とさないためのポイントを講演していただきます。

心電図学会主催の認定心電検査技師更新のためのポイントが10点取得できます。  
※単位取得の為に、事前申込が必要です。CCTホームページよりお申込ください。

13:00-13:30 虚血によるSTT変化の基礎

座長

中山 一夫

演者

辻井 正人

13:30-14:00 虚血によるSTT変化の実際

座長

武田 和也

演者

納口 英次

14:00-14:30 虚血による不整脈の基礎

座長  
塩田 裕啓

演者  
清水 速人

14:30-15:00 虚血により起こりうる不整脈の実際

座長  
木下 昌樹

演者  
赤松 俊二

15:00-16:00 コメディカルが虚血心電図変化を見落とさないためのポイント

座長  
富田 紀雄  
中村 康雄

演者  
中川 義久

Poster Session

Exhibition Booth A

10:30-12:00 看護師

座長  
穴戸 尚美

C-67 集中治療室とアンギオ室のプール制に伴う、病棟看護師の育成プログラムを作成して  
櫻井 正子  
大阪府立急性期・総合医療センター

C-68 心臓カテーテル治療中における看護師の被ばく線量調査～看護師の被ばく低減の検討～  
土谷 真美  
福井県済生会病院

C-69 タブレット端末を用いたPCIオリエンテーションの改善  
町田 忍  
群馬県済生会前橋病院

C-70 造影剤腎症予防クリニカルパスの改善に向けて-造影剤腎症に関する看護師の意識の変化-  
城戸 沙弥佳  
富山県立中央病院

C-71 心拍再開まで時間を要したが、独歩にて退院した急性冠症候群（ACS）への看護介入  
土屋 舞香  
群馬県済生会前橋病院

C-72 AMI患者について病棟、外来間での継続看護介入の取り組み  
末石 芙美子  
横浜新都市脳神経外科病院

C-73 ヘムコンパッチを用いて止血し安静時間短縮に向けての取り組み-腰痛緩和を目指して-  
安積 裕子  
兵庫県立姫路循環器病センター

C-74 心血管カテーテル検査および治療時における適正ヘパリン投与量の検討  
古木 優帆  
西新井ハートセンター病院

C-75 IVRに従事する看護師の放射線被ばくに対する認識調査  
里 将平  
小倉記念病院

Exhibition Booth B

10:30-12:00

座長  
松本 康宏

C-76 急性心筋梗塞症例への経橈骨動脈インターベンションの光と陰 病棟看護師のできること  
錦木 真紀  
那須赤十字病院

C-77 STEMI症例に対するDoor to balloon timeの現状とコメディカルの役割  
齋藤 礼子  
湘南鎌倉総合病院

C-78 緊急カテーテル検査入室までの行動マニュアル作成と評価  
山下 紀久子  
兵庫県立淡路医療センター

C-79 訪問用紙を用いた肺静脈隔離術の統一した看護を試みて（カテナースの立場から）  
福島 洋美  
心臓血管研究所附属病院

C-80 CAGにおける看護師の散乱線被曝リスク認識と今後の課題  
高倉 真理子  
新東京病院

C-81 慢性心不全看護認定看護師の介入によりセルフモニタリングの再獲得ができた一症例  
園山 瞳  
医療法人名古屋澄心会 名古屋ハートセンター

C-82 循環器専門病院の強みを生かしたフットケアチームの取り組み  
田中 みゆき  
医療法人名古屋澄心会 名古屋ハートセンター

C-83 重症心不全患者の外来リハビリテーション開始から復職までの看護介入について  
東田 雪絵  
医療法人名古屋澄心会 名古屋ハートセンター

## CT Skill-up Seminar

日程: 10月30日(木)~11月1日(土)  
会場: 神戸国際展示場1号館展示会場  
対象: メディカル・コメディカル

共催: キヤノンライフケアソリューションズ株式会社  
ザイオソフト株式会社  
GEヘルスケア・ジャパン株式会社

Course Director: 角辻 暁  
Course Co-Directors: 井手 盛子 (大阪大学)、奥津 匡暁 (野崎徳洲会病院)、  
亀谷 良介 (名古屋徳洲会総合病院)、黒田 忠 (大阪府立成人病センター)、  
武田 義弘 (大阪医科大学)、田中 昭光 (名古屋徳洲会総合病院)、  
山崎 慶太 (大阪大学)

心臓CTは冠動脈診断における日常的検査として広く認められるようになりました。病変の検出はもちろんのこと、PCIのストラテジーを構築するために有用な多くの画像情報もCTから得ることができます。ただし、そのためにはわれわれ冠動脈インターベンショナルリストが自ら画像解析をし、PCIに必要な情報を引き出さなくては真に有効利用することはできません。画像解析方法にも様々なものがありますが、われわれはPCIに最も反映しやすい方法としてSliding Slab MIP法を推奨しています。本コースではこのSliding Slab MIP法を用いた冠動脈診断を御紹介します。心臓CTの診断能力を身に付けることで格段に冠動脈画像解析の世界は広がります。そして今後、この能力は我々にとって大きな武器となるでしょう。是非、この機会に心臓CTをマスターしてください。

ご自身の施設で撮影されたCTデータを御持参いただければ講習の空き時間に、各社の解析ソフトを使って画像解析をすることができます。われわれがフルサポートいたします。データは再構成をおこなった最適フェーズaxial画像をDICOMデータでお持ちください。ご不明の場合はCTメーカー担当者へご確認いただくことをお勧めいたします。

### ●Fundamentalコース

対象: メディカル、コメディカル

Sliding Slab MIP法の操作方法および基本的なCT診断ポイントを解説します。

### ●Advancedコース

対象: メディカル

Sliding Slab MIPの基本操作を習得されている方を対象とします。アンギオおよびIVUSを提示して皆さんに実際の症例のCT診断をしていただきます。基本的にはディスカッション形式で行います。

今回はキヤノンライフケアソリューションズ、GEヘルスケア・ジャパン、ザイオソフトの3社にご協力いただき各社のワークステーションを準備しております。台数に限りがございますのでお早めにお申し込みください。定員に満たない場合は当日、会場での参加受付も行ってあります。立ち見に関してはスペースの許す限り制限はありません。

日付	セッション	時間	コース	定員
10月30日(木)	A	10:00-11:30	Fundamental	12名
	B	14:00-15:30	Advanced	6名
	C	16:00-17:30	Fundamental	12名
10月31日(金)	D	10:00-11:30	Fundamental	12名
	E	14:00-15:30	Advanced	6名
	F	16:00-17:30	Fundamental	12名
11月1日(土)	G	10:00-11:30	Advanced	6名
	H	13:30-15:00	Fundamental	12名

事前申込制ですが、当日会場に空席がございます場合には、ご参加いただくことが可能です。

## Rotablator Mastership Program

Japanese only

日程: 10月30日(木)~11月1日(土) 共催: ボストンサイエンティフィック ジャパン株式会社  
会場: 神戸ポートピアホテル本館2F のじぎく  
対象: メディカル

ロータブレーターの手技に熟練したエキスパート陣によるテーマに則したレクチャーと、症例提示ディスカッションによるトレーニングプログラムです。レクチャーは応用的なテクニックやトラブルシューティングなど、より難易度の高い実臨床での手技に役立つ内容となっています。また、症例のディスカッションを通してインテリジェンスを深め、臨床上のエッセンスを極大化していきます。当日はハンズオン用にロータブレーター実機と人体模型を用意します。

日付	セッション	時間	テーマ	座長/講師	ケースプレゼンター
10月30日(木)	1	10:30-12:00	症例タイプ別に考える安全性重視の治療戦略 -初心者向け-	福原 怜 (兵庫県立尼崎病院)	松尾 浩志
	2	14:00-15:30	知っておくと便利な手技の工夫とテクニック -基礎から特殊病変まで-	岡村 篤徳	本山 敦士 (金沢医科大学病院)
	3	16:00-17:30	Optimal Rotablator Strategy and Technique in Complex Lesion	松村 昭彦	鹿島 由史 (札幌心臓血管クリニック)
10月31日(金)	4	10:30-12:00	合併症を避けるための Tips & Tricks -Slow Intermittent Ablation-	柴田 剛徳	岩間 眞 (岐阜県総合医療センター)
	5	14:00-15:30	ロータブレーターを有効かつ安全に最大限活用する	濱崎 裕司	川尻 健司
	6	16:00-17:30	How to use Rotablator™ for complex bifurcation lesions	山下 武廣	鴨井 大典 (名古屋共立病院)
11月1日(土)	7	10:30-12:00	Rotablator Technique in Severe Calcified Lesion <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">English Session</span>	足利 貴志	興野 寛幸 (帝京大学医学部附属病院)

事前申込制ですが、当日会場に空席がございます場合には、ご参加いただくことが可能です。

## OCT/OFDI Training Center

Japanese  
only

日程: 10月30日(木)~11月1日(土)

会場: 神戸国際展示場2号館3階 3B

対象: メディカル・コメディカル

共催: セント・ジュード・メディカル株式会社

テルモ株式会社

### ●OCTコース[コメディカル] 1, 2

対象:コメディカル

講師:メディカル

FD-OCTの基礎と実臨床での有用性を学ぶことが出来るコースです。手技のコツや注意点・画像の読み方といったカテ室でコメディカルに求められる知識やPCIにおけるOCTの活用方法について、OPTISを使用した症例提示を交えて経験豊富なコメディカルの講師に分かり易く解説して頂きます。

### ●OCTコース[メディカル]

対象:メディカル/コメディカル

講師:メディカル

OCTのエビデンスや実臨床における様々な症例におけるOCTの有用性を学ぶことが出来るコースです。症例提示による診断や治療戦略へのOCTの活用方法や、コアラボでのOCT画像の解析方法などに関して経験豊富な講師に解説して頂きます。

日付	時間	対象	コース	講師
10月30日(木)	11:00-12:00	コメディカル	OCTコース [コメディカル]-1	白樫 貴宏 (大阪府済生会中津病院)
10月31日(金)	14:00-15:00	メディカル コメディカル	OCTコース [メディカル]	小西 明英 (神戸大学)
11月1日(土)	10:00-11:00	コメディカル	OCTコース [コメディカル]-2	黒川 宗雄 (奈良県立医科大学)

事前申込制ですが、当日会場に空席がございます場合には、ご参加いただくことが可能です。

### ●OFDIコース[治療戦略コース]

対象:メディカル/コメディカル

講師:メディカル

OFDIの原理・臨床使用におけるOFDIの有用性についての講義や、実際のOFDIのguided PCIの症例を提示いただきながら参加者の皆様に議論をする場を「OFDI治療戦略コース」とさせていただきます。

冠動脈内診断指標の一つとして新たに登場したOFDIのパフォーマンスや様々な可能性について参加者の皆様に検証していきたくと思います。

### ●OFDIコース[メカニカルコース]

対象:メディカル/コメディカル

講師:コメディカル

冠動脈治療に求められる画像診断の内容から、OFDIの基礎や画像処理やその解析、装置の特徴や使い方について広く学ぶ事が出来る場を「OFDIメカニカルコース」とさせていただきます。画像診断やデータ処理含め、装置関連の内容が中心のプログラムとなります。シミュレーターを使って、操作の体験が出来るプログラムも準備しております。奮ってご参加下さいませようお願い申し上げます。

日付	時間	対象	コース	講師
10月30日(木)	14:00-15:30	メディカル コメディカル	OFDI 治療戦略コース	名越 良治 (大阪府済生会中津病院)
10月31日(金)	10:00-11:30	メディカル コメディカル	OFDI 治療戦略コース	野崎 洋一
11月1日(土)	14:00-15:30	メディカル コメディカル	OFDI メカニカルコース	伊藤 朋晃 (小倉記念病院)

事前申込制ですが、当日会場に空席がございます場合には、ご参加いただくことが可能です。

## IVUS Learning Center

Japanese  
only

日程: 10月30日(木)~11月1日(土)  
会場: 神戸国際展示場1号館展示会場  
対象: メディカル・コメディカル

共催: 血管内イメージング研究会  
ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社

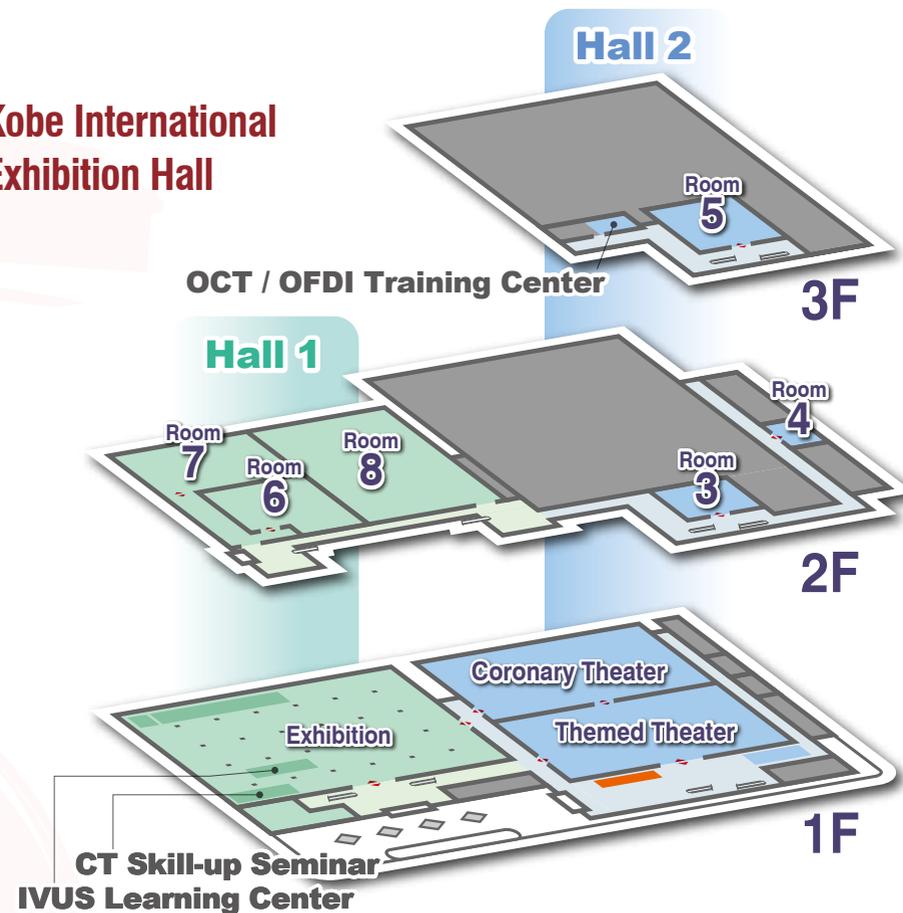
Small Groupe形式のレクチャーを行います。

- **Standardコース:** 基礎的な画像理解、計測方法の講義
- **Advanceコース:** IVUS の情報をPCI 戦略に応用

日付	セッション	時間	コース	
10月30日 (木)	Session A	A-1	14:00-15:00	Standard
		A-2	16:00-17:00	Advance
10月31日 (金)	Session B	B-1	11:00-12:00	Standard
		B-2	14:00-15:00	Advance
11月1日 (土)	Session C	C-1	9:00-10:00	Standard
		C-2	11:00-12:00	Advance

事前申込制ですが、当日会場に空席がございます場合には、ご参加いただくことが可能です。

## Kobe International Exhibition Hall



## Portopia Hotel South Wing 1F



Main Bldg. 1F

Main Bldg. 2F Nojigiku: Rotablator Mastership Program

## CCT2014 Live Case Transmission Staff

### Saitama Sekishinkai Hospital

Kotaro Hasegawa  
Shinpei Ike  
Hirokazu Kumada  
Tomokatsu Satomura  
Daisuke Shimizu  
Mieko Ito  
Naomi Hagimoto  
Maiko Toma

### Rakuwakai Marutamachi Hospital

Naofumi Oyamada  
Tetsuzo Kanemori  
Hiroaki Fujie  
Takeya Minami  
Nana Shimogaki  
Chiharu Ueda  
Kenichi Miyamoto  
Kaori Hadano

### Asan Medical Center, Korea

Young-Hak Kim  
Jung-Min Ahn  
Sung-Han Yoon

### Higashi Takarazuka Satoh Hospital

Shin Takiuchi  
Katsuaki Asano  
Motoaki Ibuki  
Katsuyuki Hasegawa  
Shinya Nagayama  
Toshikazu Kashiyama  
Daisuke Shishikura  
Kasumi Ishibuchi  
Akiko Fujino

### Tokeidai Memorial Hospital

Katsuhiko Sato  
Ryoji Koshida  
Michinao Tan  
Yuya Nakagawa  
Takuya Haraguchi

### Toyohashi Heart Center

Tomohiko Teramoto  
Satoru Tohara  
Maoto Habara  
Atsuko Kodaka  
Masanori Yamamoto  
Kaori Nakagawa  
Taku Ichihashi  
Shuichi Ishiduka  
Hirotomo Sato  
Yusuke Ochiumi  
Masashi Yokoi  
Toshitsugu Kuchinomachi  
Keisuke Irokawa  
Kazuo Shimizu  
Megumi Nagata

### The Sakakibara Heart Institute of Okayama

Kota Suzuki  
Kazuki Kihara  
Satoko Ishii  
Kazuyuki Nagata  
Kosuke Nakajima  
Kana Yoshitomi  
Daisuke Endo

### Nagoya Daiichi Red Cross Hospital

Toshiaki Ito  
Yasunari Hayashi  
Junji Yanagisawa  
Tomotaka Kitagawa  
Takashi Kitao  
Akitomo Hachisuka  
Masahiro Hiraki

### Venue

Tatsuya Ito (Nagoya Heart Center)  
Jun Kikuchi (Gifu Heart Center)  
Masashi Kimura (Seno Cardiovascular Surgery)  
Osamu Matsuda (Nagoya Heart Center)  
Hirotomo Sato (Toyohashi Heart Center)  
Tomohiko Teramoto (Toyohashi Heart Center)  
Masashi Yokoi (Toyohashi Heart Center)

We, the CCT Directors, would like to say special thanks to all the staff of above sites for contributing fantastic live demonstrations in Kobe.

## Acknowledgements

**CCT would like to express gratitude to the following partners.**



### Diamond Supporters

Boston Scientific Japan K.K.  
Abbott Vascular Japan Co., Ltd.  
TERUMO CORPORATION

### Gold Supporters

Medtronic Japan Co., Ltd.  
ASAHI INTECC CO.,LTD.  
DAIICHI SANKYO CO.,LTD.  
GOODMAN CO., LTD.  
NIPRO CORPORATION  
TOSHIBA MEDICAL SYSTEMS  
CORPORATION

### Bronze Supporters

Japan Lifeline Co., Ltd.  
MSD K.K.  
OrbusNeich Medical K.K.  
AstraZeneca K.K.  
KANEKA MEDIX CORPORATION  
Takeda Pharmaceutical Company Limited.  
Edwards Lifesciences Ltd.  
Sanofi K.K.  
FUKUDA DENSHI CO., LTD.  
Pfizer Japan Inc.  
Your Health Care Co., Ltd.  
JMS Co. Ltd.

### Silver Supporters

St. Jude Medical Japan Co., Ltd.  
Volcano Japan Co., Ltd.  
Johnson & Johnson K.K.  
SHIMADZU CORPORATION

Medicon, Inc.  
Tokai Medical Products, Inc.  
Biosensors Japan Co. Ltd.  
Philips Electronics Japan, Ltd.  
COSMOTEC Co., Ltd.  
CSL Behring K.K.  
Century Medical, Inc.  
HEIWA BUSSAN CO., LTD.  
DVx Inc.  
Novartis Pharma K.K.  
Biotronic Japan  
Cook Japan Incorporated



### Bronze Supporters

SHEEN MAN CO., LTD.  
Otsuka Pharmaceutical Co., Ltd.  
Nihon Medrad K.K.  
Nexis Co., Ltd.  
Photron Medical Imaging Inc.  
MEDIKIT Co., Ltd.  
Mihama Medical, Inc.  
Technowood  
Siemens Japan K.K.  
MAQUET Japan K.K.

WIN INTERNATIONAL CO.,LTD.  
Covidien Japan Inc.  
KOWA PHARMACEUTICAL COMPANY LTD.  
Astellas Pharma Inc.  
ZEON MEDICAL INC.  
Teijin Pharma Limited.  
Bayer Yakuhin, Ltd.  
MOCHIDA PHARMACEUTICAL CO., LTD.  
CENTRAL UNI CO., LTD.



### Special thanks to

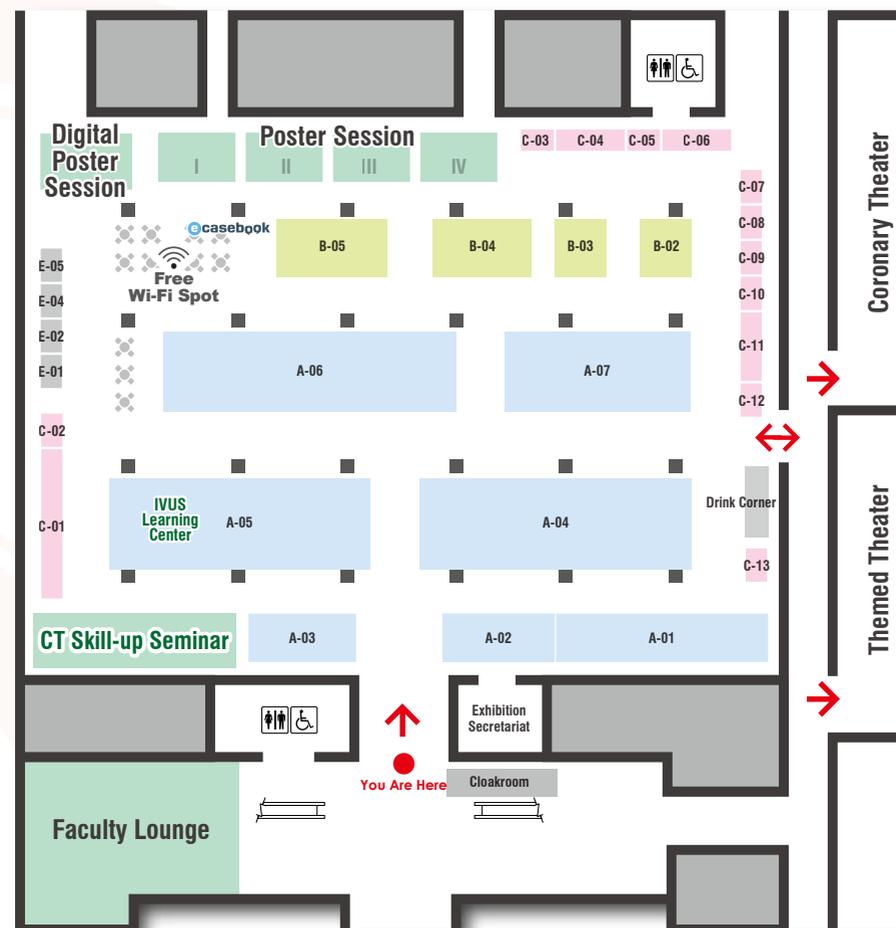
CARDIOVASCULAR SUMMIT-TCTAP, Korea  
China Interventional Therapeutics (CIT), People's Republic of China  
ENCORE SEOUL, Korea  
India Live, India  
Japanese Bifurcation Club  
J-WINC  
National Interventional Council (NIC), India  
SLENDER CLUB JAPAN  
Taiwan Transcatheter Therapeutics (TTT), Taiwan, R.O.C.  
Tokyo Percutaneous Cardiovascular Intervention Conference (TOPIC)  
The Federation of Pharmaceutical Manufacturers' Association of JAPAN

**Live Case Transmission (Special Focus Live, Featured Live, Petit Focus Live) co-sponsored companies**  
Abbott Vascular Japan Co., Ltd., ASAHI INTECC CO., LTD., Boston Scientific Japan K.K.,  
DAIICHI SANKYO CO.,LTD., Johnson & Johnson K.K., Medicon, Inc., TERUMO CORPORATION,  
TOSHIBA MEDICAL SYSTEMS CORPORATION

## Exhibition Hall Map

### Booth No. Exhibitors

A-01	日本メドトロニック株式会社	Medtronic Japan Co., Ltd.
A-02	オーバスネイチメディカル株式会社	OrbusNeich Medical K.K.
A-03	株式会社島津製作所	SHIMADZU CORPORATION
A-04	ニプロ株式会社 株式会社グッドマン	NIPRO CORPORATION GOODMAN CO.,LTD.
A-05	ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社	Boston Scientific Japan K.K.
A-06	テルモ株式会社	TERUMO CORPORATION
A-07	アボット バスキュラー ジャパン株式会社	Abbott Vascular Japan Co., Ltd.
B-02	東芝メディカルシステムズ株式会社	TOSHIBA MEDICAL SYSTEMS CORPORATION
B-03	セント・ジュード・メディカル株式会社	St. Jude Medical Japan Co., Ltd.
B-04	ボルケーノ・ジャパン株式会社	Volcano Japan Co.,Ltd.
B-05	朝日インテック株式会社	ASAHI INTECC CO., LTD.
C-01	フクダ電子株式会社	FUKUDA DENSHI CO., LTD.
C-02	メディキット株式会社	MEDIKIT Co., Ltd.
C-03	株式会社東海メディカルプロダクツ	Tokai Medical Products, Inc.
C-04	ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社	Johnson & Johnson K.K.
C-05	日本バイオセンサーズ株式会社	Biosensors Japan Co., Ltd.
C-06	株式会社カネカメディックス	KANEKA MEDIX CORPORATION
C-07	株式会社ネクシス	Nexis Co., Ltd.
C-08	日本メドラッド株式会社	Nihon Medrad K.K.
C-09	ディーブイエックス株式会社	DVx Inc.
C-10	フォトロン メディカル イメージング株式会社	Photron Medical Imaging Inc.
C-11	株式会社フィリップスエレクトロニクスジャパン	Philips Electronics Japan, Ltd.
C-12	株式会社ミハマメディカル	Mihama Medical, Inc.
C-13	シーマン株式会社	SHEEN MAN CO., LTD.
E-01	TCTAP 2015	
E-02	Taiwan Transcatheter Therapeutics (TTT)	
E-04	TOPIC	
E-05	SLENDER CLUB JAPAN	



### Supervisory Directors

Yasushi Asakura

Kasai Shoikai Hospital

Tomoaki Hinohara

Sequoia Hospital

Keiichi Igarashi

JCHO Hokkaido Hospital

Osamu Katoh

Eisho Kyo

Kusatsu Heart Center

Satoru Otsuji

Higashi Takarazuka Satoh Hospital

Takahiko Suzuki

Toyohashi Heart Center

Etsuo Tsuchikane

Toyohashi Heart Center

Kinzo Ueda

Rakuwakai Marutamachi Hospital

Kazushi Urasawa

Tokeidai Memorial Hospital

Masahisa Yamane

Saitama Sekishinkai Hospital



# CCT 2015

Complex Cardiovascular Therapeutics 2015

Dates

**Oct. 29** Thu. - **31** Sat., 2015

Venues

Kobe International Exhibition Hall  
Portopia Hotel, Kobe, Japan

CCT Administration Office

1-1-5-2E, Maedaminami-machi, Toyohashi, Aichi 440-0851, Japan

TEL +81-(0)532-57-1275 FAX +81-(0)532-52-2883 E-mail secretariat@cct.gr.jp